

花の進化園の多年草類の更新作業記録

大矢祐一郎・山本昌生

栄養繁殖を行う宿根草や球根植物などの多年草類は、年数が経過するにしたがい生育が衰えたり花つきが悪くなったりするものが多く、観賞価値を保つためには定期的に株分けや植え替えといった更新作業を行う必要がある。花の進

化園の多年草類は少なくとも2年以上更新されていない株が多く、更新作業が必要な状態であった。そこで、本年度の6月から12月にかけて更新作業を行った(表)。今後、更新された株を健全に育成するとともに、株の更新作業を定期的かつ継続的に行う必要がある。また、ギボウシ類やサルビア類は今回の作業期間中には更新作業を行っていないため、来春以降に更新を行う予定である。

表 更新作業を行った花の進化園の多年草類

科名	植物名	作業日	管理方法 (地植え/鉢植え)	備考
アヤメ科	イチハツ	9/27	地植え	—
	カキツバタ*	6/18	鉢植え	—
	カンザキアヤメ	9/27	地植え	—
	ジャーマンアイリス	7/9	地植え	—
	シロアヤメ	9/27	地植え	—
	スバラキシス	9/5	地植え	—
	ディエラマ ベンデュラム‘ピンク’	7/9	地植え	—
	ディエラマ ベンデュラム‘ホワイト’	7/9	地植え	—
	ヒオウギ	7/9	地植え	—
	ヒメヒオウギズイセン	7/9	地植え	—
イグサ科	ワットソニア	9/5	地植え	—
	イグサ*	12/5	鉢植え	—
イヌサフラン科	ラセンイ*	12/1	鉢植え	—
	グロリオサ①	10/4	地植え	5/16に植え付けを行った個体群。
イネ科	グロリオサ②	11/22	地植え	7/4に植え付けを行った個体群。
	マコモ*	12/5	地植え	不要株の抜き取りを行った。
ガマ科	コガマ*	12/6	鉢植え	—
	ヒメガマ*	12/6	鉢植え	—
カヤツリグサ科	ミクリ*	12/4	鉢植え	—
	カンガレイ*	12/13	鉢植え	—
カンナ科	フトイ*	12/12	鉢植え	—
	カンナ	11/24	地植え	球根を掘り上げ後、室内にて保管している。
キク科	食用ギク類(‘松波’・‘もつてのほか’)	12/19	地植え	冬至芽を採取し養生している。
	野生ギク類(イソギク・ノジギク)	12/19	地植え	冬至芽を採取し養生している。
キジカクシ科	オオアマナ	10/29	地植え	—
	オオツルボ	10/29	地植え	—
	ヒヤシンス	10/4	地植え	—
キツネノマゴ科	アカンサス	11/19	地植え	—
キョウチクトウ科	ツルニチニチソウ	11/19	地植え	—
キンボウゲ科	クリスマスローズ	11/14	地植え	ログガーデンより移植した。
シソ科	ハナトラノオ	11/8	地植え	—
	ミント類(スペアミント・ペパーミント)	11/21	地植え	9/15の掘り上げ作業時に採取した地下茎または挿し穂を養生し、11/21に植え付けを行った。
ショウガ科	ウコン類(ウコン・クスリウコン・ハルウコン)	11/22	地植え	球根を掘り上げ後、室内にて保管している。
	ガジュツ	11/10	地植え	球根を掘り上げ後、室内にて保管している。
	シュクシャ類(シュクシャ・ニクイロシュクシャ)	12/10	地植え	球根を掘り上げ後、室内にて保管している。
スイレン科	オグラコウホネ*	12/8	鉢植え	—
	コウホネ*	12/4、12/8	鉢植え	—
	サイジョウコウホネ*	12/13	鉢植え	—
	ヒメコウホネ*	12/4	鉢植え	—
	ベニオグラコウホネ*	12/4	鉢植え	—
トクサ科	トクサ*	10/31	鉢植え	—
ハナシノブ科	フロックス‘ダーウィンチョイス’	11/19	地植え	—
ヒガンバナ科	アガパンサス	10/15	地植え	—
	ニホンズイセン	10/11	地植え	7/14に球根を掘り上げ、室内にて保管したのち10/11に植え付けを行った。
ボタン科	シャクヤク	11/6	地植え	—
ナデシコ科	サボンソウ	10/29	地植え	—
ミツガシワ科	ミツガシワ*	12/1	鉢植え	—
ユキノシタ科	ヒューケラ‘オータムブライト’	11/6	地植え	—

*:水生植物